

〈あらあら・・・〉

早朝散歩がてらにズッキーニの人工授粉をするのだが、黄色い花ばかりに目が向いていると、足元に収穫時期を過ぎた巨大ズッキーニを発見することがたまある。ズッキーニの葉は扇風機ほどのサイズなので、その下に隠れていたりすると見つけれないままに2、3日過ぎてしまう。生長が早い野菜なので、採り損ねるとご覧の通り長さ39cm、重さ1.2kgのお化けとなる。しかし、こんなお化けでも一気に大きくなったので柔らかく、料理するにはなんの問題もない。



スープにすると一度にたくさん作れて経済的。もちろんツブツブが全く残らず、旨い！巨大

ズッキーニでも捨てたりせずちゃんといただく。

もう一つは、ネットに締め付けられたキュウリ。草ぼうぼうの畑なので、食べごろのキュウリができて、カモフラージュしてて見つからないことしばしば。

発見が遅れるとこんなかわいそうな状態になってしまう。ほとんどのキュウリは気持ちよくスイスイと伸びるのだが、たまたまネットの網目で花を咲かせた雌花はそのまま大きくなり、ネットを巻き込んでしまう。木に巻き付けた名札や針金がこんな状態になっているのをよく見かけるがまさにあれ。食べるには問題ないがネット部分で折るしかない。しかし、自らこの場所を選んだとはいえ、なりふり構わぬこの食欲な生きざまはどうだ！放っておけばこのまま太く大きくなり、ちゃんとタネを残して植物としての役目を全うするはずだ。過酷な環境をそのまま受け入れ、したたかに生き伸びようとするキュウリ。見習いたいものだ！



